

佐倉市さくらんぼ園 指定管理者社会福祉法人千手会

居宅訪問型児童発達支援 支援プログラム

事業所理念	子どもらしく、心身ともに健康で皆に愛される人へ成長できるように支援します。子どもにとって家族の愛情はかけがえのないものです。保護者の心に寄り添いながら共に支援を行います。周囲の大人がみんなで協力し、子どもの健全な育成に努めていきます。子どもに関わる関係機関と連携を図りながら、周囲の人たちの理解を深め、子どもがのびのびと地域で暮らせるように支援します。	
支援方針	子どもの状態を理解し発達の芽を見つけ、保護者に伝えると共に適切な環境の設定や支援の方法について考えていきます。子どもが自分自身で気づき、わかり、行動し、自ら育つ力を獲得していくように支援します。子どもの心の原動力を引き出しながら、自分から、そして仲間と育ちあうことを大切にします。	
営業時間	8時30分から17時30分	
支援内容		
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、生活習慣や生活リズムの形成、基本的な生活スキルの獲得。 食事・排泄・着脱・身の回りを清潔に保つ等、基本的な生活習慣を身に付けられるように、 <b>スモールステップ</b> で支援を行う。 食事については楽しく食べることで、健全な心身を育てます。摂食機能（口唇の使い方・咀嚼など）及び摂食状況（手づかみ・食具の利用等）については必要に応じて理学療法士の指導を受ける。
	運動・感覚	運動機能・バランス感覚・力の強弱・距離感・様々な体の感覚や感触に触れ、感覚の成長を支援する。 感覚運動遊び：おもちゃ等を利用し体の動かし方を学び、運動能力の向上に繋げる。 音楽療法：音楽の持つ柔軟で幅広い特性を用い、子どもの情動に働きかけながら総合的な発達を促す。 PT指導：姿勢維持や運動発達にサポートを必要とする子どもを対象に、身体支援と生活環境の支援を行い、運動発達を促す。
	認知・行動	認知の特性についての理解と対応、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得を支援する。 大小、数、重さ、空間、時間、文字等の概念の形成を図り、認知や行動に活用できるように支援を行う。 よく見る、苦手なことも頑張ってみる等、課題に向き合う姿勢や力を養う。
	言語・コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上、言語の受容と表出、言語の形成と活用、状況に応じたコミュニケーションの支援。 言葉だけでなく指差しや身振り、ジェスチャーやサイン、絵カード等のコミュニケーション手段を選択・活用し、個々に合わせた支援を行う。
	人間関係・社会性	アタッチメントの形成と安定、遊びを通じた社会性の発達、自己理解と行動の調整の支援。 環境に対する安心感、人に対する信頼感、自分に対する自己肯定感を育む。ごっこ遊びやルール遊び等を通して社会性の発達を支援する。 待つ・譲る等の気持ちをコントロールする力を育む。
	家族支援	保護者が共に活動し、子どもの成長を確認し共感する。療育場面を通じて学びの場を提供する。子育てに関する困りごとに対する相談援助。 家庭訪問や個人面談は必要に応じて臨機応変に実施する。
移行支援	関係機関と連携を取りながら、地域移行を進める。 ライフステージの切り替えを見据えて、将来的な移行に向けた準備をする。	
地域支援・地域連携	子どもに関わる地域の関係者や関係機関との連携。情報提供など。	
職員の質の向上	定期的な研修の実施。外部研修への参加。	
主な行事	・ファミリーレクリエーション・千手会フェスタ・ハロウィン・クリスマス会・豆まき・就学を祝う会・誕生会(毎月)	